



カラーイメージスキャナー ScanSnap

安全上のご注意

このたびは、カラーイメージスキャナー スキャンナップ ScanSnap iX100（以下、ScanSnap と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書では、ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報を記載しています。ScanSnap をお使いになる前に、本書をよくお読みになり、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。また、本製品を使用中にいつでも参照できるよう大切に保管してください。

2023年6月

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。



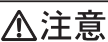



Wi-Fi、Wi-Fi Protected Setup、および Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標です。ScanSnap、ScanSnap ロゴ、および ScanSnap Home は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

© PFU Limited 2014-2023

警告表示








本書では、ScanSnap を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するために、以下のような表示をしています。

警告表示	説明
 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
	三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を示す絵が描かれています。
	丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。
	黒塗りの丸に白抜きで示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。




安全にお使いいただくために












ScanSnap に関する重要な警告事項は以下のとおりです。
ScanSnap を安全にご使用いただくために、以下の記載事項を必ずお守りください。




⚠ 危険

	水、海水、飲料水などの液体で濡らさないでください。バッテリーの発熱、破裂、発火の原因となります。
	高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で、ScanSnap を使用、充電、保管、放置しないでください。バッテリーの液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
	必ず添付の USB ケーブルを使用し、コンピュータまたは USB 電源アダプター（オプション）から充電してください。当社指定以外の方法で充電すると、バッテリーの液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
	燃やしたり、火の中に投げ込まないでください。バッテリーの発熱、破裂、発火の原因となります。
	釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。バッテリーの発熱、破裂、発火の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。バッテリーの発熱、破裂、発火の原因となります。
	バッテリーの液体が漏れた場合は、顔や手に触れないようにしてください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。 万一、液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。 また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

⚠ 警告







	以下のような場合には、給紙カバー（原稿台）を閉じて電源を OFF にし、USB ケーブルを ScanSnap から抜いてください。また、コンピュータまたは USB 電源アダプター（オプション）からも USB ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、火災、やけど、けが、感電の原因となります。 <ul style="list-style-type: none">• ScanSnap を落下させた場合やカバーなどを破損した場合• ScanSnap から発煙したり、ScanSnap の外側が異常に熱くなった場合• 異常な音がする、異臭がする場合• ScanSnap 内部に異物（水やコーヒーなどの液体、クリップなどの金属片など）が入った場合• そのほか、故障かな？と思った場合
	バッテリーの液体が漏れたり、異臭がする場合は、直ちに使用を中止し、火気などの引火の危険性から遠ざけてください。バッテリーが破裂、発火する原因となります。
	ScanSnap を分解したり、改造したりしないでください。また、バッテリーの取り外しは、お客様自身で行わないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。

	USB ケーブルは、ScanSnap とコンピュータ、または ScanSnap と USB 電源アダプター（オプション）に確実に接続してください。火災や故障の原因となります。
	表示された電源電圧以外では使用しないでください。また、USB 電源アダプター（オプション）は、たこ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。
	ScanSnap に添付の USB ケーブルや USB 電源アダプター（オプション）をほかの製品に使用しないでください。感電や故障の原因となります。
	以下のような高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所には、ScanSnap を設置、使用、充電、保管しないでください。高温によってカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、漏電や火災の原因となることがあります。 通気性、換気性のよい場所で使用してください。 <ul style="list-style-type: none"> 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所 台所などの油煙が発生しやすい場所 風呂場、シャワー室、プールなどの水場 布や布団のようなものがかぶさって、熱がこもりやすくなる場所 ガソリンスタンドのような引火性ガスが発生する場所
	小さいお子様の手の届くところに ScanSnap を設置・保管しないでください。また、梱包に使用されていたビニール袋、シール、結束バンドなどは、誤って飲み込まないように、小さいお子様の手の届かないところに置いてください。窒息やけがの原因となります。
	ScanSnap を移動する場合は、ScanSnap とコンピュータ、または ScanSnap と USB 電源アダプター（オプション）を接続している USB ケーブルを外してください。また、作業は足元に十分注意して行ってください。ケーブルを接続したまま ScanSnap を移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電、けがの原因となります。
	濡れた手で、USB ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	USB ケーブルを ScanSnap、コンピュータ、または USB 電源アダプター（オプション）から抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
	破損または一度でもプラグが変形した USB ケーブルを使用しないでください。また、コンピュータまたは USB 電源アダプター（オプション）の USB ポートの差し込み口がゆるいときも使用しないでください。火災や感電の原因となります。USB ケーブルを取り扱うときは、以下の点に注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> 飲料水や汗などの液体で濡らしたり、加工したり、結んだり、束ねたり、巻きつけたりしない 重いものを載せたり、ドアなどにはさんだりしない 引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしない USB コネクター端子（USB ケーブル側または ScanSnap 側）に異物（細かいほこりや金属片など）を接触させない 向きに注意して、まっすぐ差し込む
	自動車の運転中に、ScanSnap の使用や充電をしないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。
	温度が高くなる場所（ScanSnap 底面および USB 電源アダプター（オプション））に長時間直接接触して使用しないでください。低温やけどの原因となります。

	長時間 ScanSnap を使用しないときは、安全のため必ず USB ケーブルを ScanSnap から抜いてください。また、コンピュータまたは USB 電源アダプター（オプション）からも USB ケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
	電波利用が制限されている場所（医療施設など）では、その場所の指示に従い、Wi-Fi スイッチを OFF にして使用してください。電子機器や医療用機器、植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）に影響をおよぼす場合があります。これは電波利用機器としての一般的な特性であり、ScanSnap 特有の特性ではありません。詳細は総務省のホームページをご確認ください。 (https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm)
	USB 電源アダプター（オプション）のプラグに異物（水やコーヒーなどの液体、クリップなどの金属片など）を入れないでください。火災や感電の原因となります。

注意

	ScanSnap のどの部分も机から突き出さないように設置してください。また、ScanSnap が傾かないように、振動の少ない、平らな場所に置いてください。落ちたり、倒れたりしてけがや破損の原因となることがあります。
	ScanSnap を床に放置しないでください。踏んだり、つまずいたりしてけがや故障の原因となることがあります。
	強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避け、床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。静電気によって、ScanSnap が誤動作することがあります。
	ScanSnap と無線アクセスポイント/ルーター、コンピュータ、またはモバイル機器は、できるだけ見通しのきく場所に設置することを推奨します。電波を遮るような障害物（壁や金属性の板など）があると、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりすることがあります。
	近くで雷が起きたときは、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じて電源を OFF にし、USB ケーブルを ScanSnap から抜いてください。また、コンピュータまたは USB 電源アダプター（オプション）からも USB ケーブルを抜いてください。そのままにしておくと ScanSnap を破壊し、お客様の財産に被害をおよぼす原因となります。
	USB 電源アダプター（オプション）を使用するときは、複写機やシュレッダーのような消費電力の大きい機器と同じコンセントから電源をとらないでください。電源ノイズによって、ScanSnap が故障または誤動作することがあります。
	ScanSnap を振り回す、落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。ScanSnap が人や物に当たって、けがや故障の原因となります。
	歯車やローラーなどの可動部に衣服の袖、ネクタイ、ネックレス、または髪などが巻き込まれないようにしてください。けがの原因となります。
	ScanSnap の上に重いものを置いたり、ScanSnap の上で作業したりしないでください。また、移動するときは、衣服のポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないようにしてください。無理な力がかかると、破損・故障の原因となります。
	寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、ScanSnap が結露することがあります。そのまま使用すると、不具合が発生する原因となりますので、暖かい部屋に 1～2 時間放置して、内部が乾いてから使用してください。

	紙や ScanSnap A3 キャリアシート（オプション）を取り扱うときは、紙や ScanSnap A3 キャリアシート（オプション）の縁で手を切るなどのけがをしないように注意してください。
	破損した ScanSnap A3 キャリアシート（オプション）は使用しないでください。ScanSnap が破損または故障する可能性があります。
	雨天や降雪時に屋外へ持ち出す場合は、濡らさないように注意してください。そのまま使用すると、不具合が発生する原因となります。万一 ScanSnap が濡れた場合は、拭き取るか時間を置いて乾いてから使用してください。
	清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどが ScanSnap 内部に侵入し、故障や ScanSnap の異常の原因となることがあります。また、静電気などによるスパーク（火花）によって引火するおそれがあります。
	通常使用時は、ScanSnap の LED 光源を直接見ることはできません。また、ScanSnap 外に漏れる LED 光源の照射は、危険を伴うレベルではありません。ScanSnap を分解したり、修理・改造したりしないでください。LED 光源を直接見ると、視力障害の原因となることがあります。
	1 か月に一度は、以下のような点検をしてください。定期的な点検をしないと、異常や故障の発見が遅れる可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バッテリーの液体が漏れていませんか。 ・ USB ケーブルに、異常な発熱、サビおよび曲がりなどはありませんか。 ・ USB ケーブルに細かいほこりが付いていませんか。ほこりが付着している場合は、柔らかい乾いた布でよく拭いてください。 ・ USB ケーブルに、き裂や擦り傷などはありませんか。

使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、ScanSnap 本体、およびその添付ソフトウェアは、お客様側の責任で使用してください。

本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、当社では一切責任を負いかねます。

また、本製品の障害の保証範囲は、どんな場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品にて提供される添付ソフトウェア、および本製品用として当社から提供されるアップデート用ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改造または逆コンパイルや逆アSEMBルなどの何らかのリバースエンジニアリングを行うことについて一切許可していません。

■複製について

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体の発行の免許証、許可書、公文書、私文書などをスキャナーを利用して読み取り、プリンターで印刷するなど、不正に複製すると、その印刷物の使用の如何にかかわらず、法律に違反し罰せられます。

関連法律

刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条など

- 書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のそのほか、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

■本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。海外における使用に関しては、当社は一切その責任を負いません。

■充電について

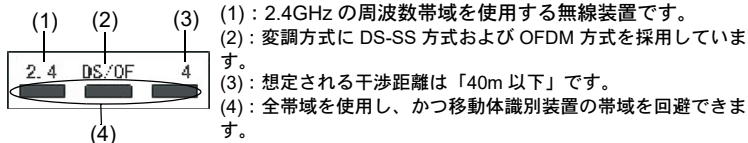
- コンピュータの USB ポートから電源を供給してもらい充電します。500mA の電源が供給されている USB ポートから充電してください。
- 添付の USB ケーブルまたは USB 電源アダプター（オプション）を使用して充電してください。
- 適正な周囲温度（5～35℃）の場所で充電してください。
- 次のような場合は、充電しないでください。
 - ・ USB ケーブルのプラグが一度でも変形したことがある
 - ・ USB ケーブルが損傷している
 - ・ USB コネクター端子（USB ケーブル側または ScanSnap 側）に異物が付着している
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、および振動の多い場所
 - ・ 一般の電話機、テレビ、およびラジオなどの近く
- ScanSnap が濡れていない状態で充電してください。
- ScanSnap の使用中も充電できます。ただし、以下の現象が発生することがあります。が、ScanSnap の異常ではありません。
 - ・ 充電が完了するまでに時間がかかる
 - ・ バッテリー残量が減り、充電が完了しない
 - ・ スキャン中に ScanSnap の電源が自動的に OFF になる

■バッテリーについて

- お買い上げ時のバッテリーは、十分に充電されていません。充電してから使用してください。
- バッテリーは、使用中や充電中に温かくなりますが、異常ではありません。そのまま使用してください。ただし、バッテリーが高温になり、ScanSnap の内部温度が使用可能な範囲外または充電可能な範囲外になった場合、[Scan / Stop] ボタンがオレンジ色で点滅し、ScanSnap の電源が自動的に OFF になる場合があります。その場合は、ScanSnap の使用や充電を中止して、温度が下がってから再度使用してください。
- バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度によって異なります。
- バッテリーは消耗品です。
 - ・ 充電を繰り返すごとに、1 回で使用できる時間が短くなっていきます。
 - ・ 十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、バッテリーの劣化が考えられます。このような場合は、ScanSnap を購入した弊社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。
- 保管する場合は、バッテリーの劣化を防ぐために、以下に注意してください。
 - ・ 保管に適したバッテリーの残量（40～50%程度）にすることを推奨します。
 - ・ 涼しく、乾燥した場所での保管を推奨します。
 - ・ 長期間保管する場合は、半年に一度は充電し、バッテリーの残量を 40～50%程度にしてください。

■ Wi-Fi 接続環境で使用する場合のご注意

- ScanSnap は、お客様側の責任で、セキュリティ保護を考慮した Wi-Fi 接続環境で使用してください。セキュリティ保護のない Wi-Fi 接続環境で使用すると、お客様の個人情報などの大切なデータが、第三者に漏洩する危険があります。セキュリティ保護のない環境で使用された場合や、特殊な方法でセキュリティを破られた場合など、Wi-Fi 接続環境で発生する損害や情報漏洩トラブルについては、当社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ScanSnap の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。この周波数帯は、電子レンジ、産業・科学・医療用機器、工場の製造ライン、およびアマチュア無線局などで運用されています。
 - ・ ScanSnap を使用する前に、近くで同じ使用周波数帯が運用されていないことを確認してください。
 - ・ 万一、ScanSnap の使用中に有害な電波干渉が発生した場合は、混信回避のための処置（使用するチャネルの変更、設置場所の変更など）を実施する、機器の使用を停止する、または Wi-Fi スイッチを OFF にして電波を停止してください。
 - ・ そのほか、電波の干渉などで何かお困りのときは、ScanSnap を購入した販社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。
- ScanSnap の製品ラベルに記載されている以下のマークには次の意味があります。



免責事項

■ イメージデータの原稿再現性について

ScanSnap によって原稿をスキャンして作られるイメージデータが、お客様の必要とする精度および品質を満たしていること（例えば寸法精度、情報量、忠実度、色調などの原稿の再現性）をご確認ください。

また、スキャンした原稿を破棄するときは、原稿をスキャンして作られたイメージデータを必ず点検したうえでお客様の責任で行ってください。

- 原稿をスキャンして作られるイメージデータの一部が欠けたり、損失することがあります。その場合は、ScanSnap ヘルプに従って、以下の点に注意してください。
 - ・ 原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）をご確認ください。
 - ・ ScanSnap 内部の清掃をこまめに行ってください。
- 原稿の状態によっては、原稿のスキャン時にかすれ、ゆがみ、よごれ、欠けなどが発生して、イメージデータの一部または全部が欠落することがあります。
- ScanSnap 内部がよごれた状態でスキャンすると、原稿のスキャン時にかすれ、ゆがみ、よごれ、欠けなどが発生して、イメージデータの一部または全部が欠落することがあります。
- 読み取り設定（画質、カラーモード、自動傾き補正、自動白紙ページ削除機能など）によっては、原稿が以下のようにスキャンされます。
 - ・ 画質の解像度不足でイメージデータの文字が不鮮明となる
 - ・ カラー原稿のイメージデータがグレーまたは白黒となる
 - ・ イメージデータの一部が欠けたり、原稿のサイズと異なるサイズのイメージデータとなる
 - ・ 原稿の白紙ページが削除されない、または白紙ではないページまで削除される

- 原稿が意図しない向きにスキャンされる
- 原稿が指定内の紙質であっても、原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）や ScanSnap 内の紙送り機構の状態によって原稿づまりが発生することがあります。この場合、イメージデータの一部または全部が欠落することがあります。また、原稿づまりによって原稿を損傷することがあります。
- 蛍光マーカーを引いた原稿の場合、蛍光マーカーの色や色の濃度によって、色を再現できない、または色調の再現性が異なることがあります。

■ 電源について

- バッテリーの残量が少ないと正常に動作しないことがあります。
- USB ケーブルを使用する場合は、USB ポートから 500mA の電源が供給されていないと正常に動作しないことがあります。また、コンピュータのバッテリーの残量が少ないと、正常に動作しないことがあります。
- バッテリー切れの状態で充電を開始した場合、ScanSnap の電源を ON にしてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、電源を OFF にしたまま充電し、しばらくしてから電源を ON にしてください。

■ USB ポートの制限について

ScanSnap の USB ケーブルを接続する USB ポートには、以下の制限があります。

- 電源供給のない USB ハブの USB ポートに接続した場合、正常に動作しません。
- PC カードの USB ポートに接続した場合、正常に動作しません。
- ご使用のコンピュータの USB ポートに複数のバスパワー機器が接続されている場合、正常に動作しない場合があります。
- ご使用のコンピュータの USB ポートの電源供給性能によっては、接続されているほかのバスパワー機器の動作を不安定にする場合があります。

■ Wi-Fi 接続環境で使用する場合の通信速度について

通信速度は、規格上の通信速度の表記であり、実際の通信速度を示すものではありません。実際の通信速度は、お客様が ScanSnap を使用する環境によって異なります。また、以下の使用環境の場合は、通信ができなくなったり、通信速度が遅くなったりします。

- ScanSnap と無線アクセスポイント / ルータの距離が極端に離れている。
- ScanSnap とコンピュータ、または ScanSnap とモバイル機器の距離が極端に離れている。
- 電波の干渉が発生するような機器（電子レンジなど）の近くで ScanSnap を使用する。

各種規格

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

本書、および ScanSnap ヘルプに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

高調波ガイドラインについて

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



電波法について

ScanSnap は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線機能を搭載した装置です。ScanSnap を分解したり、内部の回路などを改造して使用することは、法律で禁止されており、お客様が罰せられることがあります。また、分解や改造によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。

ScanSnap 上のマーク



USB 機器を接続します。

故障・修理

ScanSnap の修理や部品の交換が必要なとき、異変を感じたり、故障かな？と思ったときは、まず、ScanSnap ヘルプの「困ったときには」を参照し、ScanSnap の接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。それでも解決しない場合は、ScanSnap を購入した販社 / 販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンターに連絡してください。

ScanSnap の修理やバッテリーの取り外しは危険ですから絶対におやめください。

ScanSnap を分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するどのような損害に対しても当社では一切責任を負いかねます。

リサイクル

■使用済製品の廃棄とリサイクルについてお願い

本製品に内蔵されているバッテリーはリサイクルできます。バッテリーの取り外しはお客様自身では行わず、PFU イメージング サービス & サポートセンターにご相談ください。相談先は、お問い合わせ窓口を参照してください。



Li-ion00

- 個人でご購入のお客様が本製品以外（付属品など）を廃棄する場合は、地方自治体の条例などに従って適切に処理してください。
- 法人、企業のお客様が本製品以外（付属品など）を廃棄する場合は、産業廃棄物扱いで適切に処理してください。

修理・お問い合わせ

当社では、お客様に安心して ScanSnap をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

■ ScanSnap ホームページ

製品情報、サポート情報、最新ドライバのダウンロードデータ情報、および ScanSnap の活用方法などの様々な情報を提供しています。ぜひ、ご利用ください。

<https://www.pfu.ricoh.com/scansnap/>

■ お問い合わせの前に

「故障かな？」と思ったときは、まず、ScanSnap ヘルプの「困ったときには」を参照し、ScanSnap の接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。それでも解決しない場合は、サービスセンター窓口の PFU イメージング サービス&サポートセンターまで連絡してください。

連絡するときは、事前に装置底面のラベルに記載されている SER. NO. を確認してください。

■ 各種サービス


ScanSnap が故障したときに利用できる修理サービスです。詳細は、ホームページを参照してください。

<https://www.pfu.ricoh.com/scansnap/support/service.html>


重要

- ScanSnap は、お客様自身で修理しないでください。
- ScanSnap の保証条件は、添付の保証書に記載の規定をご覧ください。
- ScanSnap の有償交換修理サービスの受付期間は、製造中止後 5 年間です。

■ お問い合わせ窓口

ScanSnap および添付ソフトウェアに関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンター
ホームページ	以下のホームページをご覧ください。 https://www.pfu.ricoh.com/imaging/contact.html 

■ サプライ / オプションの購入先

サプライ / オプションの購入先	
受付窓口	株式会社 PFU PFU ダイレクト
ホームページ	以下のホームページをご覧ください。 https://www.pfu.ricoh.com/direct/ 

お願い

- 本書を無断で他に転載しないようお願いいたします。
- 本書の内容は、予告なく変更することがあります。